



2



3



4



5

1 外観。通りの向かいにはイオン厚木がある。
 2 地下1階吹き抜け。右は「厚木市まるごとショップあつまる」、左は「ザ・ダイソー」。
 3 三越伊勢丹グループによる編集型小型ショップ「MI PLAZA」(1階)。4 厚木市初出店となる「ユザワヤ」(3階)。5 古本以外にアパレル・ブランド品なども扱う「BOOKOFF PLUS」(4階)。6 オープンラウンジ(6階)では勉強や雑談、弁当を食べる市民も多い。7 「クッキングスタジオ(調理実習室)」(6階)。8 厚木市出身で世界的な建築家である石上純也氏による独創的なデザインの「屋内広場 sola」(8階)。9 和室やアトリエ、アートギャラリーなども揃っている(4階)。

概要

所在地：神奈川県厚木市中町2丁目12-15
 開業日：2014年4月26日(公共ゾーンは5月1日)
 店舗面積：7,000㎡
 テナント数：22店舗
 駐車場台数：86台
 駐輪場台数：84台
 管理運営：厚木市、東急不動産SCマネジメント(株)
 URL：<http://www.amyu-atsugi.jp/>



1

2014年4月26日(土)、神奈川県厚木市の「旧・厚木パルコ」の跡地に、厚木市の新たなランドマークとなる「アミューあつぎ」が開業した。同SCは、厚木市が厚木パルコ(厚木パークビル)の土地と建物を取得して再生を進めてきた施設で、商業部分の管理運営は東急不動産SCマネジメント(株)が担う。

地下1階から4階のショッピングゾーンにはバラエティ豊かな21店舗が出店。5階から8階までは公共ゾーン(5月1日オープン)として託児所や子育て支援センター、音楽スタジオ、会議室などの公共施設を集約、9階には映画館を設けている。公共施設を上層階に設けることで、下層階のテナントや周辺にある商店街などの集客力を高める「シヤワー効果」を見込んでいる。

年間来館者数の目標は、135万人(ショッピングゾーン100万人、公共ゾーン35万人)。コンセプトである「子どもから高齢者まであらゆる世代が交流できる施設」として、市民の活動拠点となり次世代にわたって交流が持続するSCを目指す。

日本のSC

Shopping Center

「アミューあつぎ」

厚木市の中心市街地活性化の担い手



8



9



6



7